

学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



校舎
校庭
春爛漫

令和2(2020)年度が始まりました

校庭の花が咲き乱れる4月9日、13名の新入生を迎えて、全校生84名による新しい年度が始まりました。今年度、2年目となりました校長の竹田昌彦(たけだあきひこ)です。今年度もよろしくお願いいたします。

8日の始業式の校長講話では、4/13(月)~5/6(水)まで臨時休業となった経緯をはじめ、新型コロナウイルス感染症予防についての話をしました。

特に、3つの密(密閉・密集・密接)を避ける生活については、一人一人の心がけが大切であることを話しました。そして、手をよく洗うことや友達と遊ぶときはできるだけくっつかないようにすることなども伝えました。臨時休業中は、学校から出された宿題をはじめ読書や縄跳びなどをして、節度を持って生活してほしいと思います。保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

さて、始業式、入学式では今年度の新しい担任等を発表し、気持ち新たにスタートしました。

ふるさとを愛し、夢に向かって高め合える子の育成を目指し、「すすんで学ぼう」「心をみがこう」「体をきたえよう」の教育目標に向かって、教職員が一丸となって「本校ならではの教育」に努めていきたいと思ひます。

本年度も保護者や地域の皆様に学校だよりを配布、または回覧させていただきます。このたよりを通して、学校の様子を知っていただき、御家庭や地域でのコミュニケーションや連携が増え、「地域とともにある学校」づくりに御協力いただけますようお願いいたします。



《後列左より》新井非常勤講師、椿講師(2年)、大場養護教諭、佐藤図書支援員、山口生活支援員、塩谷講師(3年)、上野公仕、石岡教諭(4年)、毛塚主事、

《前列左より》飯野教諭(1年)、西元教諭(5年)、高山教諭(教務主任)、竹田校長、星野教頭、高橋教諭(6年)、永井教諭(かいの木学級)



御入学おめでとうございます



9日(木)入学式を行いました。13名の新入生は、温かい拍手で迎えられ、担任の先生から一人ずつ名前を呼ばれると、元気よく返事ができました。校長式辞の中で、これからの学校生活で「元気なあいさつをしよう」「自分の命は自分で守ろう」の2つの約束をお願いしました。毎日元気いっぱい、学習や運動に取り組むことを期待しています。学校だけでなく、御家庭や地域でも実践できますよう、声掛けや御協力をお願いします。



本を読みましょう！



今年度の学校経営の努力点として、「自ら学び合える子」の育成を目指し、昨年度に引き続き「読書意欲の向上と読書の習慣化」を掲げました。特に、毎週金曜日（土日でも可）に、家族で本（教科書の音読ではありません）を読んで、お話をして家族の絆を強めるといった「**家読（うちどく）**」（家庭読書の略）を重点として実施します。月曜日には、家でどんな本を読んだのか友達と伝え合う活動も予定しています。最近では子どもの読解力の低下が問題視されています。本は心の栄養とも言われます。ぜひ、ご家庭のご協力をお願いします。



新しい先生を紹介します



ながい ともみ
永井 友美 教諭（石橋小より）

素直で明るい子供たちと共に過ごす中で、吉田東小の良さやこの地域の素晴らしさを知っていきたくです。「楽しい授業」「分かる授業」を目指して頑張ります。よろしくお願いします。

しおたに ふさこ
塩谷 房子 教諭（国分寺東小より）

素直で明るい子供たちと過ごすことができる日を心待ちにしていました。子供たちが認め合い毎日楽しく学校生活を送れるよう精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

つばき えみ
椿 恵実 教諭（薬師寺小より）

この度、ご縁がありまして吉田東小学校に参りました。あいさついっぱい、笑顔いっぱいの学校にしているよう、精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

さとう まさこ
佐藤 昌子 生活支援員（緑小より）

今年度、吉田東小で生活支援員（図書）として、週1回～2回勤務します。図書室に来たら、新しい発見や新しい本の出会いがあり、楽しんで学ぶことができるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

《お知らせ》

「吉田東小 学校だより」はホームページでカラー版を御覧いただけます。学校行事や各学年の活動も随時配信していきます。御意見、御感想などありましたら御連絡ください。

吉田東小 住所：下野市中川島7 電話番号：0285-48-5007

吉田東小 ホームページ アドレス：<http://school.shimotsuke.ed.jp>

「下野市けやきネット」トップページで「吉田東小学校」を検索

※ QRコードからもアクセスできます。



『ファミリエ下野市民運動』スローガン：当たり前のことを当たり前にやろう！

- ・親が子供に話しかけよう
- ・大好きを伝えよう
- ・あいさつをしよう
- ・親子で出かけよう
- ・学校の環境美化や行事を支援しよう